

楽しかったよ！林間学校！！



今年は120人の元気一杯の子どもたちが集まって、第56回「近江の杜林間学校」が始まりました。

拝殿での参拝の後、勸学館で行われた開校式では、宮司の網谷様から「今年のテーマソングにある元気、勇気、そして力を合わせることを大切にしたり、五つの約束を守ったりしながら4日間の林間学校でたくさんのことを学んでください」と励ましの言葉をいただきました。

今回も小学校や保育園の先生と、子どもたちと一緒に活動することが大好きな大学生が指導に当たりました。学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしと一緒にあって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の4日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。

「元気 勇気 ちから」



林間学校では毎回、子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今回のテーマソングは「元気 勇気 ちから」です。作詞は小学校で歌われる合唱曲などを作詞したり、全国各地でパフォーマンスをされたりしているエイミー・カウチさん。作曲はピアニストで作編曲家の北方寛丈さんです。「元気 勇気 ちからをあわせればどんなことでもできるんだ」という歌詞は、子どもたちが力を合わせているいろいろな活動を創り上げてほしいと願う林間学校の目的にもぴったりです。最終日にはワンダーランドの準備をしながら歌っている姿も見られてうれしくなりました。

工作（竹の水でっぼう）



今年の工作は「竹の水でっぼう」でした。筒の太さに合わせて押し棒にスポンジや布を巻くところをがんばりました。できあがるとさっそく勸学館の前の駐車場や中庭に

出て遊びました。水の飛ばし方に慣れてきたら、横一列に並んでどこまで飛ぶかを競争するグループもありました。暑い中での水でっぼう遊びはちょっぴり涼しい気分も味わうことができたようで、みんな大喜びでした。

「かるた」教室



今年も「大津あきのた会」の皆様にご協力いただいて、小倉百人一首のお話を聞いたり、競技かるたの実演を見せていただいたりしました。チームに分かれたかるた取りや、競技かるたの体験もあり、子どもたちは真剣に札を取り合っていました。



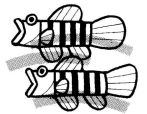
グループ活動（ワンダーランド）

1年生から6年生の子どもたちがひとつのグループになって、グループ活動を行い、みんなで役割を分担したり、互いに協力し合ったりしながら、「おうみのもりのワンダーランド」の準備をしてきました。



最終日の8日には、真っ暗にした部屋でのいろいろなお化けやしきや、穴から出てくるワニをたたくワニワニパニックなど、子どもたちのアイデアあふれる楽しいお店が開店し、行列のできるお店も出るほど大盛況でした。また来年、どんなアトラクションが登場するか今から楽しみです。

流しそうめん



子どもたちが楽しみにしている今年の「つくってたべよう！」は「流しそうめん」をしました。班ごとに麺を流す係と食べる係(?)に分かれてスタートです。といを流れるそうめんの味はもちろん、流れるそうめんをすくって食べるのも楽しかったようで、みんなお腹いっぱいになるまで食べていました。

キャンプファイヤー



近江の杜に夕闇が訪れたところに「キャンプファイヤー」が始まりました。おごそかな点火の式の後には、「月夜のぼんに」のダンスやワンダーランドの紹介を兼ねた各班の発表、ジャンケン列車などのゲームで大いに盛り上がりました。各班の発表はワンダーランドに向けた思いがあふれていて素晴らしかったです。元気な歌声や歓声が森いっぱいに響き渡り、心に残る楽しいひとときになりました。



さようなら さようなら また来年会いましょう！

たくさんの思い出を一人ひとりの子どもたちの心に残して、第56回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。また来年の「近江の杜林間学校」で、ひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。

お知らせ！



令和7年度の「近江の杜林間学校」の開催日程が決まりました。募集のお知らせは4月ごろに近江勸学館のホームページに掲載の予定です。

令和7年8月4日(月)から7日(木)の4日間

問い合わせ先 近江勸学館

077-524-3905 Mail:tendizaidan@r6.dion.ne.jp